

# 留学体験レポート

国際学部国際文化学科 2年  
伊藤麻奈美

## 1. はじめに

このレポートでは留学先での生活や体験したことについて述べていきます。

## 2. 寮生活について

まず初日は部屋の中で破損しているものがないかを確認し書き込みました。寮を出るときに破損を調べられるので、この時は細かく確認して書き込んだほうが良いと思います。部屋には何も無いと思っていましたが、寝具が一式用意されていたので安心しました。私たちの寮は基本的に2人部屋で、洗面所やバストイレは隣の部屋の人たちと共有です。そのため掃除は隣の人と協力してする必要があります。ルームメイトは日本人同士でしたが、後から外国人のルームメイトに変えることができました。洗濯と乾燥は寮内のランドリースペースでできます。ランドリースペースの周りはとても広く椅子と机がたくさんあったので、待ち時間に勉強をすることが多かったです。他にも寮内には卓球台やビリヤード台、エアホッケーがあり自由に使うことができます。買い物は到着して2日目に近くのスーパーに連れて行ってもらえました。そこで生活必需品を殆どすべて揃えられるため、洗剤などを沢山日本から持ってくる必要はありませんでした。毎週火曜日にはスーパーへの送迎バスがあり、それに乗って買い物に行っていました。他にもアメリカ人の友人が車で様々なところへ連れて行ってくれたのでとても助かりました。

## 3. 食事について

大学内に食堂は三つあります。そこでは学生証に入っているお金で食事ができます。中でも寮から近いトッドホールにはほぼ毎日通っていました。トッドホールは朝昼晩でメニューが変わります。朝ごはんは毎日ほぼ変わりませんが、昼と夜は日替わりです。ハンバーガーやピザなどは毎日あり、他にもアジア系の料理やメキシコ料理が少しあります。あまり口に合わなかったのか私は一か月ほどで少し飽きてしまいました。食堂以外にも大学内にはファストフード店やカフェがあり時々そこで食事をしました。私は図書館の中にあるカフェがとてもおすすめです。また大学から少し歩くとダウンタウンがありそこにもカフェやレストランなどのお店が並んでいます。

## 4. 行事について

アメリカの人々はイベントやパーティーがとても好きなので留学中はたくさんのイベントがありました。留学生のためのイベントも沢山用意されており、なかでもボウリングパーティーはとても盛り上がりました。アメリカに来て最初のイベントがこのパーティーだったのですが、NUIS 以外の留学生や先生などこんなに多国籍の人達とボウリングをすることは初めてだったのでとても印象に残っています。大学以外でも近くのダウンタウンでは時々イベントが開催され沢山の人々が集まります。特に印象に残っているのはハロウィン

で、様々な仮装をした人々が集まりお菓子をもらう行列ができます。ハロウィン当日は先生も仮装して授業をしていました。クラスメイトにも仮装をして授業を受ける人がいたりとても新鮮で楽しい一日でした。

## 5. おわりに

私自身一人暮らしをしたこともなく留学することに対してとても不安がありました。しかし留学を通して英語を学ぶだけでなく多くの人や文化に接し、とても良い刺激を受けることができました。勉強面ではほかの留学生の英語力の高さやネイティブの英語を聞き取ることの難しさを知り、もっとできるようになりたいと強く思うようになりました。留学でお世話になった方々や両親に感謝するとともに、この気持ちを維持してこれからも努力していきたいと思います。